| お話を聞いた感想 |
| --- |
| 昔は、新聞を作るのにとても苦労していたと聞いて大変そうだな～と思いました |
| 難しかったけどこんな感じで作られているのがわかった |
| 新聞には、興味ないがなかったけど、小林さんの話を聞いて少し興味を持ちました |
| なかなか聞けないことが聞けていい経験になった。またこのことを参考に将来のことを決めていこうと思った。 |
| 新聞者の人は、いろんなことをして、大変だと分かった |
| いっつもニュースばかり見ているけどたまには新聞を読むのもいいなと思った。新聞記者が足りなくなることはあるのかなと思った。 |
| いろんなことが分かれて良かったです。いつもだったらどれも同じだろうと思ったけど違うことが分かった。 |
| 新分社によって書いている内容が違うと思った |
| 自分が新聞についてあまり知らなかったことがよくしれてよかった |
| 新聞者の人はとっっっっっっても大変なんだなあああと思いました。自分も新聞記者になりたいなと思いました |
| あんまり新聞を読まないけど今日話しを聞いて読んでみたいと思った。簡単になれる仕事ではないけどいい仕事だなと思った。 |
| 新聞記事を書いている人もすごっかった |
| 賢い人しか新聞社には、入れない事が分かった。凄い人たちに会えることが分かった。 |
| むずかしかった。でも、新聞を読みたくはなった。次からは、少しずつ新聞に興味を持とうと思いました。 |
| 新聞社の話を初めて聞いて色々知りました。新聞社は難しい仕事なのが分かりました。 |
| 新聞に全然興味がなかったけど、小林さんの話を聞いて新聞に興味を持ちました。 |
| 新聞は、記事を書いたり書いた記事を編集したり私たちが思っている以上にとても大変で体力や頭を使っているからとてもすごいと思いました。 |
| 新聞を作る人や、大変なことが分かった。あまり新聞を作る流れなど知らなかったけど、よくわかった。色々な新聞をまた読みたい。 |
| こんなに新聞記事になることがとても難しいことがわかりました |
| 私のおじいちゃんは新聞がとても好きで色々聞かされていましたが新聞小林さんのお話を聞いておじいちゃんから聞いたことのないことをたくさん聞けておじいちゃんに教えてあげたいなと思いました。新聞社の人にはなりたくないけど新聞はとても好きなのでこれからも読みつづけたいと思います。 |
| 私は、新聞を作るのはとても大変な仕事で、いい事はないと思っていたけど、大変でもいいことがあることが分かり、また、大変でも頑張って仕事を続ける小林さんはすごいなと思いました。 |
| 記事を書く場所によっても見てほしいという内容が分かると言っていて新聞を見たときを思い出して確かにと思いました。 |
| いつも読んでいるだけの新聞のことについて詳しくしれたり、新聞記者の仕事について様々な体験を聞けてよかった。 |
| 色々なところに行ってすごいと思いました。 |
| 新聞社の人は編集などの役割が決められていて一日に一冊以上の新聞を出していてとても大変なんだなと思いました。 |
| 事件がたくさんあったら、その分取材に行ったり記事をまとめたりしないといけないので、新聞を作る人は、とても大変だなと思いました。 |
| 大塩にはいろんなニュースがあるということが分かったので面白いなと思いました。 |
| 読み方?読む順？までも教えてくれたから、助かった。小林さんは、転勤をたくさんしていて、新しいニュース(事件とか)の聞きに行くたびに転勤するのかな。と少し疑問に思った。昔の事件も覚えてて、やっぱり新聞記者は記憶力が豊富なんだな～と思った。直接お話を聞けて良かった。前よりも新聞に興味が湧いた気がする。 |
| 新聞社の人は、たくさん大変なことがあるけど産経新聞の小林さんは仕事を続けれていてすごいなと思いました。総理大臣みたいに、有名な人に会えて話を聞けることは良いなと思いました。 |

| |
|---|
| 新聞記者って結構簡単なイメージで、話聞いて書くだけだと思ってたけど、現場に一日中いたりして体力もいるし、嫌なことを聞いて、嫌がられたりしたら精神的にもきついし、ほんとうにすごいんだなって思った。こんなきついのに書いてくれる新聞記者の人たちに感謝しないといけないと思った。 |
| 新聞社は、取材を断られたりなにかの出来事で思い出したくないといっている人などにも取材しなければならないので取材をしている人は、メンタルが強くなければできない仕事だなと思いました。 |